

あなたの

声を町政に

一般質問席

3月定例会で9人が町長・教育委員長に、
一般質問を行いました。

ページ	質問事項	質問議員
9	1. 安心できる健康予防について	杉谷 洋一
10	1. 「森田町政の2期目について」 2. 「大山町だから出来ること 第3弾」	西尾 寿博
11	1. 指定管理制度に伴う申請内容の特徴と、管理・実施計画の確実な実行状況を把握する体制について 2. まちづくり活動として取り組んできた「集落の健康診断」の今後の取り組みについて	野口 昌作
12	1. 検証「4年間の森田町政」	諸遊 壤司
	1. 大山町教育行政の課題とこれからは	吉原 美智恵
13	1. 個人用住宅等改善助成制度の継続、拡充を 2. 通級指導教室の改善を 3. 生活保護費削減にどう対応するか	大森 正治
14	1. どうなる旧光徳小学校の今後は 2. 恵みの里公社の現状と補助金の考え方は	米本 隆記
15	1. 財政運営の見通しは	岡田 聡
	1. 地方自治体首長の退職金制度	竹口 大紀



杉谷 洋一 議員

安心できる健康対策は？

町長

注意喚起を徹底する

【杉谷】中国が発生源の大気汚染物質（PM2.5）が日本各地で観測されている。

この物質は人体への健康に影響し、ぜんそく症状や肺がんなどのリスクが高まると指摘されている。健康意識の向上や予防対策が必要ではないか。

【町長】環境省がPM2.5の注意を必要とする暫定的な指針値を、1日平均で70マイクログラム/m³と決定している。それにもとづき、健康



大丈夫か? PM2.5

被害に対する注意喚起を徹底する。

【杉谷】PM2.5対策で本町に測定装置を設置しては。

【町長】観測地点（米子保健所）の測定数値によって、防災無線などで周知を行う。

【杉谷】昨年の脳ドックの対応で混乱が生じたが、今年の対応は。

【町長】受診者が超過した場合は公平に対応する。また、受診率の向上と健診結果の指導助言を充実する。